

第1回 能登半島沿岸海岸保全基本計画検討委員会

会議概要

1. 日時：令和7年2月3日（月） 14：00～16：00
2. 場所：石川県庁11階 1105会議室（WEB会議併用）
3. 出席者：由比委員、有田委員、中村委員、馬場先委員、笹原委員、
宮本委員（五十川委員代理）、美野委員、柴田委員、森田委員、吉田委員、
桜井委員、茶谷委員、福尾委員（坂口委員代理）、泉谷委員、
稲岡委員、吉村委員、鏡島委員（大森委員代理）
4. 会議次第
 - (1) 開会
 - ・事務局の司会進行により開会された。
 - (2) 挨拶
 - ・石川県土木部長の桜井委員から挨拶が行われた。
 - (3) 議事
 - 1) 設置要綱について
 - ・事務局より委員会の設置要綱について説明が行われた。
 - 2) 委員紹介、委員長の選出
 - ・各委員の紹介がなされた。
 - ・委員の互選の結果、由比委員が委員長に選出された。
 - ・由比委員長より、就任の挨拶がなされた。

（議事公開の確認）

 - ・委員長より議事公開の確認が行われ、委員の了承を得た。
 - 3) 第1回 能登半島沿岸海岸保全基本計画検討委員会 資料説明
 - ・事務局より委員会資料に関する説明が行われた。

（質疑）

 - ・各委員からの主な質疑・意見内容については、次頁以降に示す。

（議事概要及び資料公開の可否について）

 - ・委員長から議事概要の公開について確認が行われ、委員の承認を得た。
 - (4) 閉会
 - ・事務局の進行により閉会された。

1) 事務局より、「資料3：第1回 能登半島沿岸海岸保全基本計画検討委員会資料」の説明

2) 各委員からの主な質疑・意見

① これまでの海岸法のあらまし

・特になし。

② 気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の見直し

・特になし。

③ 現在の能登半島沿岸海岸保全基本計画の概要

・能登半島沿岸の課題では、海岸侵食が著しく砂浜を保全する必要があるということであるが、各海岸がそれぞれ抱えている課題に関しては、第2回の委員会で再度提示があると考えてよいか。

→（事務局）次回の第2回にて、砂浜等を含めた現在の防護と環境、利用の課題を抽出していきたいと考えている。

・加越沿岸に比べると能登半島沿岸は岩礁海岸が多い一方、美しい砂浜が点在しているとの説明もあった。能登半島沿岸の課題として整理されている砂浜の保全と背後地の防護は両立すると思うので、気候変動による砂浜の影響についても検討いただければよいと思う。

・鹿磯海岸では、砂浜がかなり拡幅しているため、飛砂の問題が深刻化する懸念があるという指摘（後述の各市町の委員より海岸保全に対する思い・意見（輪島市））もあった。その辺りを含めて、今後、検討していければと思う。

④ 能登半島沿岸における防護・環境・利用の現状整理

・各自治体の方からの話を聞くと（後述の各市町の委員より海岸保全に対する思い・意見）、やはり、震災の影響が非常に強いといった中で、地震の後どう変わったのかということも現状の中にもう少し入れたほうがよいのではないかと思う。能登半島地震で、隆起している部分と、どの辺が沈下していて、それがどのくらい影響を及ぼす可能性があるのかという課題などをもう少し整理した上で、地震の前までの現状把握にとどまらずさらに地震があった後の現状といった、地震の影響も踏まえた今後の基本計画がたてられたらよいのではないかと思う。

- ・基本計画を検討する上で、海岸の漂着ごみの問題は、今後、災害復旧・復興を終えて観光客などの人を受け入れるときに非常に重要な問題になるため、基本計画にごみ問題に関しての記載を盛り込んで欲しいと思う。

(各市町の委員より海岸保全に対する思い・意見)

- ・(七尾市) 七尾市の沿岸は、トータルで161 kmあり、能登島も含めると、能登半島沿岸地域では最も長い状況となる。大半が能登半島国定公園に指定されており、豊かな自然に恵まれている。外浦と比べて波浪の影響は小さいが、海岸線に沿って道路が走り、背後には集落が形成されており、冬季の波浪などによって越波被害が見られるような状況である。能登半島地震によって、外浦のほうは隆起という話があったが、内浦のほうは若干沈下状況が見受けられる。地震前から海水面の上昇によって、豪雨のときには水が流れていかな影響もあり、それが今後増してくるのではないかと考えている。

先般、国土強靱化シンポジウム和歌山で、南海トラフ地震を想定した意見交換があったが、そのとき聞いた話で、「事前復興」という言葉があり、災害が起こるのは避けられないが、発生した場合にも被害を最小限に抑えて、早期に復旧・復興を図れるような体制をつくるという話であり、非常に大事な話であると思っている。

その中には、海岸線に近い集落をセットバックして、被害が起きそうなときでも、被害を最小限にとどめるような取組の事例があった。ただ、能登半島では、沿岸において漁業を営んでいる方たちも多いので、いきなり集落をセットバックするというのは非常に難しい状況だと思うが、それを避けるための防潮堤を整備するとか、様々な取組によって、波による影響を少なくしていければというふうに考えている。

- ・(志賀町) 能登半島沿岸の計画では高岩岬から北側を対象としているが、志賀町は、高岩岬から南の方に町の観光資源が集中している現状があり、今回の計画に組み込んで欲しい。

→(事務局) 高岩岬から南側については、別途、加越沿岸の検討委員会のほうで検討をさせて頂いている。

- ・(珠洲市) 今回の震災を受けて、珠洲市の美しい海岸の景観、奥能登絶景海道、まさに市民の皆様の誇りであり、そしてまた魅力であるが、それが被災し大きく変わっている。海岸も隆起をしており、見附島も大きく形を変えてしまった。こうした中で、この海岸の景観をどう再生していくか、どう魅力づけをしていくかといったところが大きな課題であると考えている。

まずは、海岸線の道路の復旧が重要であり、その上で、震災遺構や、ロングトレイル、サイクリングロード等々も含めて再生をしていく必要があると考えている。

この気候変動による高潮よりも、実際にこのたび津波の被害があり、宝立町の鶴飼地区や春日野地区、三崎町の寺家地区などでは、大体4メートルほどの津波の被害があった。

仁江町のほうでは、土砂災害の対応工事によって出る土砂を隆起した海に埋め立てて、そこを災害公営住宅の宅地として造成できないかといった要望もある。そこに向けて国土交通省と連携しながら進めていきたいと考えているところであり、こうした国定公園内にある隆起した海岸を埋めていくといったことに、この基本計画がどのような影響をあたえるのかが気になる。

あとは、海底が隆起して海岸線が広がっており、今までも漂着ごみの対応というのは非常に難しかったが、今後、さらに深刻になるおそれがあると感じている。こういった辺りも含めて、基本計画にどう反映していくのかという点についても検討していく必要があると思っている。

- ・(穴水町) 穴水町の海岸の特色としては、リアス式海岸で大小多数の岬と入り江からできている。海岸からは別所岳や二子山を望むことができ、波静かな風景は、湾というよりも湖に近い印象をあたえるところである。

沿岸部では、温暖化や地震の影響もあり冠水被害が見られ、宅地や農作物への被害が懸念される状況である。今後、復旧に際しては、住民の生活、なりわいと海岸保全の両面に配慮しながら進めていければと考えている。

- ・(輪島市) 現在、復旧・復興を頑張っているが、復旧・復興が済めば観光客がどんどん増えて戻ってくるというふうに考えている。

輪島市においては、朝市、千枚田、門前の黒島地区など、いずれも海岸の背後に位置している状況であり、今後の海岸保全に当たっては、これらの観光スポットと連携、あと配慮したようなものになればと思っている。

地盤の隆起に関して、門前地区については、隆起がかなり大きく砂浜の範囲が結構広がったというところで、これまでも飛砂が背後の道路等に結構あったが、さらに飛砂の量が多くなるのではないかという懸念がある。

そういった対策も含めて、隆起して陸域になった場所の有効利用も今後考えていかなくはないと思っている。

- ・(能登町) 海岸線の大半は、国定公園に含まれており、外浦の豪壮な景観に対して、内浦の富山湾に面する優雅な景勝地となっている。当町では、九十九湾とか遠島山公園といった景勝地がある。特に九十九湾は、大小多くの入り江から成るリアス式海岸が、自然が作り出した能登の美しい風景の一つとなっている。

その海岸線においても、近年、高潮による住宅地の浸水被害や荒天時の高波被害が増えたと感じており、これも気候変動や海面上昇によるものではないかと思う。

また、昨年1月1日に発生した能登半島地震により、海岸線に面した住宅地の地盤沈下による新たな高潮被害の発生や、海岸線では、崖地崩落などで住宅地が侵され、住宅の解体・移転を余儀なくされた住民もいる。当委員会において、保全・安全が図られるような基本計画になればと思う。

⑤ 気候変動を踏まえた将来外力の設定方針

- ・潮位の現況の整理だが、七尾港だけ現在の内浦②の計画よりも潮位が低い、当時の計画の数値が合わなかったのか、環境の変化が考えられるのか教えて欲しい。
→（事務局）もともとの計画では、観測として穴水港のデータを使っており、今回は七尾港の潮位を設定したためこのような違いが出たと分析している。
- ・確認であるが、七尾港の潮位の件で、現計画は穴水港で測定されたもので、資料に示している現況の結果である 22 ページの青いプロットのほうは七尾で測定されたものであり、測定地点がまず違うということでしょうか。
→（事務局）そのとおりである。
- ・穴水港のほうは、現計画の値はいつ頃立てられたものか。
→（事務局）穴水港の観測地点というのは、現在はもう観測されていない。
計画の値の観測期間については、期間が古く正確な情報が残ってなく、現時点で継続して観測ができていない七尾港のほうでデータを整理した。
- ・潮位や潮位偏差の経年的な整理にあたり、観測頻度や観測方法等が変わっていないかどうか確認しておいた方がよい。
波浪の観測データについては、「観測データ(2時間間隔)」という注釈がついており、潮位や潮位偏差についても、同様の注釈を追記した方がよいと思う。
また、全体を通して水管理・国土保全局所管の計画を例示しているとの注釈が書いてあるが、港湾局や水産庁等の所管海岸の計画も整理するのか。
→（事務局）注釈については追記するようにしたい。
水管理・国土保全局以外の所管する海岸についても、計画は整理していきたい。
- ・能登内浦③の波浪の現況値を解析しており、沖波波高のほうは、フィッティングをかけて、50年の確率波高が6.7メートルになったということだが、周期のほうも同じように考えて12.0秒という値を得たという理解でよいか。
→（事務局）周期の設定方法に関しては、現計画で設定している値については、波高と周期の関係から設定されているという確認にとどまっており、近似式そのものまでは把握はできていない状況である。
現況値は、新たに十数年間分のデータを追加した上で、波高と周期の関係を見た上で設定しており、基本的な方針としては同じ方法を取っている。
- ・周期については、別途、波高と周期の関係式があり、それに基づいて算定しているということ、その部分の波高と周期の関係式が、現計画とこの現況値で若干違う可能性もあるということか。
→（事務局）そのとおりである。

⑥ 気候変動が海岸に及ぼす影響について

- ・今後いろいろと方針を立てていくことになると思うが、例えば、汀線の後退、潮位なり波高が変化する、気候変動によって高くなるというときに、今後の方針の中で、地震の影響で隆起とか沈下した現状を踏まえての方針になっていくと考えてよいか。
→（事務局）これから基本計画を検討していくが、地震によって地形自体が変わっている箇所もあり、その影響で海底の地形、勾配、傾きや深さも変わっていると思われる。それによって波の高さ等も変わってくるため、そういったことを踏まえて、基本計画の検討をしていきたいと考えている。
- ・環境について、絶滅危惧種だけではなく、いろいろな生物についての情報が必要である。能登半島には、例えば渡り鳥では、非常にたくさんの渡り鳥が夏と冬に、決まったルートや変則的ルートをとって、出たり入ったりしている。絶滅危惧種以外にも渡り鳥の種類は多く、どんなルートを通して、海岸や離島に、どういうふうに渡ってきて、どういうふうに分布し、滞在しているかといったことをできるだけ地図化できれば、この委員会の話題とマッチングできるのではないかと思う。これはなかなかすぐにはできないが、生物、動物、植物は沿岸にも海岸にもたくさんの種類が生息しているので、これからも注視しながら検討していったら欲しい。

⑦ まとめ

- ・海面上昇について単純に39センチなりを足すという方法もちろんあるが、近年のデータの整理の仕方によっては、気候変動の影響をダブルカウントしてしまう可能性もある。加越沿岸の考え方との整合も必要だと思うが、他県の整理も参考にしながら検討してほしい。

⑧ 今後のスケジュール

- ・特になし

⑨ その他

- ・基本計画について、隆起した海岸を埋めて道路にしたり、あるいは、珠洲市のほうで、宅地にできないかというような話もあるが、こういったことをこの基本計画が規制するまたは制限するといったことがあるのか。
→（事務局）これから検討する基本計画では、規制や制限をするといったことにはならないと思われる。
- ・七尾港においては、海岸がゼロメートルの状況で潮位の高い時には、大雨が降ると水が流れていかない状況にある中で、ただ、防潮堤を張り巡らせるとなると、やっぱり地域の景観にも影響がある。その辺りをどういう形で対応していくか、今後検討して欲しい。

- ・今後、防護・環境・利用について、次回の委員会で、今後、課題抽出の話があるかと思うが、今回の委員会で、学識の委員の皆様、市町の委員の皆様から、地震の影響はどうしても無視できるものではないとの意見等があったことから、地震・津波等の影響も踏まえた上で課題抽出を考えて欲しい。

- ・計画の前提条件となる「沿岸海岸」と言う場合に、能登島は含まれるのか。
- ・舳倉島といった離島はどうなるか。
→（事務局）両方とも沿岸という意味では含まれると認識している。

(以上)